

令和 2 年度基金等の執行状況について

1 病床機能分化・連携促進基盤整備事業（地域医療介護総合確保基金）

(1) 回復期病床への転換に係る事業（平成 29 年度から実施）

① 対象事業

県内に所在する病床機能報告対象施設が、回復期以外の病床から「回復期病床」へ転換する際に必要となる施設・設備に対する支援（10 床以上の病床転換を伴うもの）

② 実績

圏域	医療機関	摘 要	施設	設備
呉	横山病院	急性期から 16 床	○	○

(2) 複数の医療機関間の連携による病床再編事業（令和 2 年度から実施）

① 対象事業

複数の医療機関間で合意した再編計画に基づき実施する機能分化・転換などの病床再編を行うために必要な施設・設備・処分に対する支援（10 床以上削減を伴う再編計画に限る）

② 実績

圏域	医療機関	摘 要	施設	設備
広島	安佐市民病院	移転に伴う施設等処分	○	
広島	J A 吉田総合病院	統合に伴う整備 48 床	○	○
広島	豊平診療所	診療所化に伴う不用機器処分		○

2 病床機能再編事業

(1) 対象事業

対象 3 区分（高度急性期、急性期、慢性期）稼働病床数について、合計の 90%以下に減少する医療機関に病床稼働率に応じた額を給付。

(2) 実績

圏域	医療機関名	H30 許可 病床数	削減後 病床数	削減数
広島	中川外科胃腸科	19 床	3 床	△16 床
	斎整形外科	19 床	0 床	△19 床
	藤井病院	47 床	38 床	△9 床
尾三	三原赤十字病院	226 床	197 床	△29 床
	三菱三原病院	92 床	81 床	△11 床
	因島総合病院	141 床	123 床	△18 床
福山・ 府中	松岡病院	51 床	41 床	△10 床
	中国中央病院	271 床	237 床	△34 床

(3) その他

令和 3 年度から、「地域医療介護総合確保基金」の中に位置付けるとともに、本事業に係る財源は全額国庫負担とされた。